

磐城時報

九日 日刊
印刷所 磐城時報社
發行所 磐城時報社
印刷部 磐城時報社
電話 磐城時報社
廣告料 行字一文字五銭
印刷部 磐城時報社
電話 磐城時報社
廣告料 行字一文字五銭

愈々明日に迫つた 所得調査委員選舉 最高は鈴木邦三郎氏か 猛烈な高點争ひで終焉

平稅務署管内所得調査委員の選任に備へた有様で、無競争とは
舉は愈々明日執行されるが、名目の選舉であつた。最後の
最初は立候補の野心家が多く猛りつゝの各候補者の勢力は消息通
烈な競争を豫想されたいけれども、觀測によると、最高點は鈴木
政友、民政兩黨幹部の斡旋で定邦三郎氏(政)が百八十票内外、
員七名以外を説服し出馬を辭退、次いで野崎滿藏(民)が百三十票
せしめたので無風状態となつた前後と言はれ何れも高點の地位
が、何しる候補者の殆んど全部にある。鈴木喜太郎氏(政)加藤
が相當な立場の人であるため余丈夫氏(政)吉村安治郎氏(民)大
りに少ない得票では体裁が悪い。平陸四郎氏(民)安島久氏(政)五
といふので高點争ひを演ずるに、氏は互に勢力相伯仲し九十票か
至つたので俄然猛烈な投票争奪戦が百二十票内外の得票を豫想さ
戦が行はるゝに至つたので平警れてゐるが就中鈴木喜太郎氏が
察署でも漸やく取締を嚴にし進歩を傳へられてゐる。

仁井川改修事務所員 四倉署員に亂暴

松茸狩りのシクジリ

石城郡四倉署管内の自動車協會を以てした醉眼朦朧たる六尺豊
では六日大野村白岩地内に松茸の大男が現れ一行の行術を遮り
狩を催し一行は山又山を採り各暴力を振るひ狂態を盡すので穩
々獲物を集めて紅葉を焚いて盃かに之を取領めやうとする益
を傾け思ふ存分風味を満喫し々その人数を増し酔態の限りを
一同嬉々として談笑放歌心行く盡くし暴言を弄るので居合せ
まで罪のない歡樂に一日を過ごした四倉署特高係刑事が聞き兼ね
し解散すべく下山の途に就くとて理を盡して不心得を論じたが
同じく茸狩客の洋服に乘馬ズボ聴き入れず刺へ特高刑事であら

小檜山校長 滿洲視察談

平町十三日會例会は十三日午後
六時からマルトモホールに開き
小檜山校長の滿洲視察談があ
る。

平第一校 明日運動會

降雨のため延期中の平第一小學
校運動會は明日午前八時から
舉行する。

繫留船の被害

八日
午前八時半頃小名濱港内に繫留
してあつた同町野崎丈之助氏並
に立花雄七氏所有の發動機船二
隻は激浪のため沖合に流された
が折よく水産試験船磐城丸が金
華山方面から歸港の途中発見し
平瀨沖まで追つて曳き返した。

架替工事

石城郡川部村地内縣道三株線に
架せられた四時橋は既報の如く
腐敗甚だしく自動車の通行殆ど
不能の状態にあり、架替を鶴
首されてゐたがいよいよ實現さ
るゝ事となり今日九日土木監督
所において工事入札を行つたが
豫算は大體一萬二千圓で鐵筋コ
ンクリート堅牢を本位とするも
のである。

四時橋 架替工事

石城郡川部村地内縣道三株線に
架せられた四時橋は既報の如く
腐敗甚だしく自動車の通行殆ど
不能の状態にあり、架替を鶴
首されてゐたがいよいよ實現さ
るゝ事となり今日九日土木監督
所において工事入札を行つたが
豫算は大體一萬二千圓で鐵筋コ
ンクリート堅牢を本位とするも
のである。

工費一萬二千圓を投じた 高麗橋竣工

二十八日渡橋式

三良を貰つて 夫婦別れ

商賣女の色香に迷つて
妻子を顧みぬ坑夫

平窪村で 都市計劃協議

平窪村で十日午前十時から村會
を開き歳入出追加豫算、村報發
行の件、寄附採納の件、都市計
劃協議の件を附議する。

平窪青年主催 松茸狩り

平窪村青年團では十四日同村白
岩で松茸狩りを行ふ事となり平
窪村から會員を募集するが本
年は昔でなく松茸の當り年であ
るから會員に満足を得られる
と關係者が意氣込んでゐる。

平窪青年主催 松茸狩り

平窪村青年團では十四日同村白
岩で松茸狩りを行ふ事となり平
窪村から會員を募集するが本
年は昔でなく松茸の當り年であ
るから會員に満足を得られる
と關係者が意氣込んでゐる。

平窪青年主催 松茸狩り

平窪村青年團では十四日同村白
岩で松茸狩りを行ふ事となり平
窪村から會員を募集するが本
年は昔でなく松茸の當り年であ
るから會員に満足を得られる
と關係者が意氣込んでゐる。

平窪青年主催 松茸狩り

平窪村青年團では十四日同村白
岩で松茸狩りを行ふ事となり平
窪村から會員を募集するが本
年は昔でなく松茸の當り年であ
るから會員に満足を得られる
と關係者が意氣込んでゐる。

平窪青年主催 松茸狩り

平窪村青年團では十四日同村白
岩で松茸狩りを行ふ事となり平
窪村から會員を募集するが本
年は昔でなく松茸の當り年であ
るから會員に満足を得られる
と關係者が意氣込んでゐる。

平窪青年主催 松茸狩り

平窪村青年團では十四日同村白
岩で松茸狩りを行ふ事となり平
窪村から會員を募集するが本
年は昔でなく松茸の當り年であ
るから會員に満足を得られる
と關係者が意氣込んでゐる。

平窪青年主催 松茸狩り

平窪村青年團では十四日同村白
岩で松茸狩りを行ふ事となり平
窪村から會員を募集するが本
年は昔でなく松茸の當り年であ
るから會員に満足を得られる
と關係者が意氣込んでゐる。

平窪青年主催 松茸狩り

平窪村青年團では十四日同村白
岩で松茸狩りを行ふ事となり平
窪村から會員を募集するが本
年は昔でなく松茸の當り年であ
るから會員に満足を得られる
と關係者が意氣込んでゐる。

平窪青年主催 松茸狩り

平窪村青年團では十四日同村白
岩で松茸狩りを行ふ事となり平
窪村から會員を募集するが本
年は昔でなく松茸の當り年であ
るから會員に満足を得られる
と關係者が意氣込んでゐる。

落語會決算

在郷軍人
平町分會では過般資金造成のため
聚樂館で柳家金語樓の落語會
を催したが、收支決算左の如
くである。

一、總收入	金四百九拾壹圓六拾錢
一、總支出	金參百六拾六圓四拾五錢
一、差引利益	金壹百貳拾五圓拾五錢
一、總收入	金四百九拾壹圓六拾錢
一、總支出	金參百六拾六圓四拾五錢
一、差引利益	金壹百貳拾五圓拾五錢

社告

記者 田村 參也
磐城時報社

老婆溺死

石城郡内郷村綴字一の坪三三彦
である。然しそれすらも現在は
從來一キロ二十一錢五厘の白米

米價又々騰る

一キロ一錢宛値上げ

おなじみの

よせなへこ

松茸の

土びんむしごを

初めました。

平三警察署裏通り

魚清食堂部

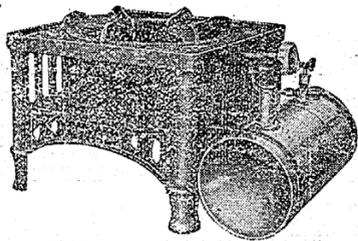
電話六八五番

出前やさん

非常時の経済は

「お臺所の燃料から!!!」

何よりも安くつくガス生コンロ
ドンナ御家庭にも向く
の御使用を奨めいたします。



三升の釜にて正味二升の炊飯に要する時間及費用

燃料ノ別	沸騰迄ノ時間	燃料代	拾銭ニテ買得ル熱量ノ比較
市中瓦斯	23分	3銭	4,000カロリー
電熱	45分	6銭7厘	1,800カロリー
木炭	35分	4銭	4,000カロリー
薪	38分	3銭6厘	3,500カロリー
本器	7分	9厘4毛	13,000カロリー

御一報次第店員参上

丸八製作所石城郡一手販賣店

野内建材商店

平南町(電話一一番)

磐城鐵工同業組合

開業御披露奉仕

お酒に三品... (外に)

永年谷口樓で得意様の御用を勤めましたが、今回左記の通り開業致しました。何卒御買を願ひます。

平町新田

三日松富 電話二四七

かまぼく製造 折詰屋

平町一丁目(電話一四一番)

た惣菜用 さつま揚 吉原揚

体温計の検査日です

10日 検査機新設 お宅の体温計は?

◎正確な体温計を御使用下さい ◎毎月十日の検査日御利用下さい

度量衡 指定販賣人 西村屋薬局 電話三番

内科 小兒科 花柳病科

藤沼醫院

平町紺屋町 電話平良五〇七

毛布

お子様御婦人 高級お仕立文化コート

●攝取に富豊てます召に氣お。毛純。毛半。綿●

平野洋品店 電話三五二

コンボーク 塩豚

平町田町

三三三三屋 電話三三三番

店主が店員を連れて行かれ

正シキ酒場 正シキ喫茶 正シキ食堂

平・田町 レストランサロン 電話三五二

蒲鉾製造開始

夏季海水浴期間中は特別の御引立に預り有難く御禮申上ます。例年の通り蒲鉾製造を開始しましたから倍舊の御引立を願上ます

かまぼく折詰

御料理仕出し

四倉町本町東通り

米好蒲鉾店 (見習者入用 十五六才以上男女) 電話(呼出)十九番

貸切の御用命は

せひ...三井自動車部へ!!!

電話六八五番...へ

●乗合は好間、合戸、澤渡方面行

石炭 玉コークス炭

平驛前

阿部石炭商店 電話三七番

電話開通披露

此程皆様の御便利をはかる爲 電話三十二番を開設致しました 多少にかゝわらず御用命下さい。

九月十七日

四倉町字新町

よねや食堂 電話三十二番